



図3 マアナゴ(♀)の全長階級別平均GSIの季節変化

表4 常磐海域で採集されたマアナゴの雌の成熟状況

No.	漁獲年月日	卵巣の成熟段階					卵径(μm):範囲 平均)	全長 (mm)	体重(g)	生殖腺重量(g)	GSI(%)
		染色仁期	周辺仁期	油球期	第1次卵黄球期	第2次卵黄球期					
1	平成12年12月21日			○			150-180 (166.7)	1,332	7,500	600.0	8.00
2	平成12年12月21日	○					70-80 (76.0)	1,025	2,500	98.9	3.96
3	平成13年1月31日		○				90-110 (98.0)	1,240	5,050	115.5	2.29
4	平成13年1月31日				○		220-240 (230.0)	942	1,663	65.5	3.94
5	平成13年1月31日				○	○	310-360 (332.5)	890	1,417	108.3	7.64
6	平成13年1月31日				○		290-320 (302.5)	1,028	2,295	165.0	7.19
7	平成13年3月6日			○			105-130 (116.7)	1,150	5,600	253.0	4.52
8	平成13年3月8日				○		280-320 (300.0)	923	2,226	176.6	7.93
9	平成13年3月8日				○		275-300 (288.3)	880	1,541	100.5	6.52
10	平成13年3月8日				○		280-320 (305.0)	873	1,242	79.2	6.38
11	平成13年3月28日				○		290-310 (300.0)	795	847	59.0	6.96
12	平成13年3月28日				○		220-240 (246.7)	800	1,057	67.8	6.41
13	平成13年3月27日			○	○		130-170 (150.0)	1,360	7,400	541.4	7.32
14	平成13年3月27日	○					70-110 (92.5)	1,205	4,200	219.2	5.22
15	平成13年3月27日	○					60-85 (76.3)	1,065	2,600	92.9	3.57
16	平成13年4月8日	○					100-105 (101.7)	1,093	3,100	151.7	4.89
17	平成13年4月10日				○		200-245 (221.7)	1,340	7,100	446.8	6.29
18	平成13年4月18日		○				90-100 (96.7)	1,305	5,900	415.9	7.05
19	平成13年5月10日				○		220-250 (240.0)	1,475	10,600	782.7	7.38
20	平成13年5月10日		○				100-110 (103.3)	1,195	4,600	305.2	6.63
21	平成13年5月24日				○		260-300 (276.7)	1,430	8,600	568.4	6.61
22	平成13年6月7日				○		240-290 (256.7)	1,300	6,000	441.4	7.36
23	平成13年6月7日				○	○	280-370 (340.0)	1,380	7,400	659.5	8.91
24	平成13年6月12日				○		230-270 (256.7)	1,630	13,100	1,043.4	7.96
25	平成13年6月21日			○			115-130 (121.7)	1,300	5,000	230.3	4.61
26											
27	参考 東シナ海 (平成2年8月25日)					○	70-80 (76.1)		927		9.2